

vision

2014 秋号 VOLUME
http://www.kadokawa.co.jp/

39

メガコンテンツ・パブリッシャーとして、
さらなる成長を目指す。

新しい物語をつくろう。



KADOKAWA



Ranking 第1四半期(4月から6月)の主なヒット作品

シリーズ

- 1 「艦隊これくしょん-艦これ-」関連書籍
- 2 「ソードアート・オンライン」シリーズ
- 3 「カゲロウデイズ」シリーズ

一般書

- 1 角川アニメ絵本 アナと雪の女王
- 2 学年ビリーのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話
- 3 艦隊これくしょん-艦これ-艦娘型録

文庫

- 1 お文の影
- 2 心霊探偵八雲 ANOTHER FILES 祈りの檻
- 3 万能鑑定士Qの謎解き

ライトノベル

- 1 ソードアート・オンライン(14)アリシゼーション・ユナイティング
- 2 魔法科高校の劣等生(13)スティフルチェース編
- 3 僕は友達が少ない(10)

コミックス

- 1 カゲロウデイズ
- 2 文豪ストレイドッグス(4)
- 3 艦隊これくしょん-艦これ-アンソロジーコミック 横須賀鎮守府編(5)

映像パッケージ

- 1 ハンガー・ゲーム2
- 2 のんのんびより
- 3 のうりん



株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
定時株主総会の基準日	3月31日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区奥二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-179-468(フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://ir.kadokawa.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事項、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご案内】 証券会社の口座をご利用の株主さまは、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご相談ください。証券会社の口座をご利用でない株主さまは、下記の【特別口座について】をご確認ください。未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

【特別口座について】 株券電子化前に「ほのり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座といします。)を開設しております。上記の株主名簿管理人とはご照会先および住所変更等のお届出先が異なりますのでご注意ください。

特別口座に関するご照会先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-7111(フリーダイヤル)
郵便物送付先	
電話照会先	

株式会社KADOKAWAのホームページは、皆さまに当社グループの事業内容をより深くご理解いただけるよう、グループ各社の最新情報や話題、事業展開などを掲載しています。ぜひご覧くださいませようお願い申し上げます。

<http://www.kadokawa.co.jp/>



KADOKAWA

KADOKAWA CORPORATION
株式会社 KADOKAWA

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3
電話 03-3238-8411



社長メッセージ



代表取締役社長
松原 真樹
Masaki Matsubara

大きく変化する事業環境に対応し、コンテンツ産業の
リーディングカンパニー(次世代型)を目指す。

当第1四半期決算について

当第1四半期は4月の消費税率アップの影響もあり出版市場は前年同期比7.1%減と前年実績を大きく下回る厳しい環境下でのスタートとなりました。これに伴い書籍事業における注文数の減少や返品率の上昇があり、収益性の一時的な低下が決算に反映されました。

一方、スマートフォンやタブレット端末の普及や高速データ通信への移行がさらに進み、電子書籍の売上高が対前年同期2倍以上に伸長するなど、コンテンツビジネスを取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。

具体的な対応策

出版市場については、今後緩やかに回復していくとみてい

ますが、市場動向に左右されず収益性を確保できる施策を行い、大型作品の発売や積極的なメディアミックス展開により、売上高、利益の増大を図っていきます。また、以下のコスト削減策を徹底的に実施していきます。

① 営業体制の再構築により販売力を強化し、また、市場環境にきめ細かく対応した生産を行なうことにより返品率の改善と在庫削減を図ります。

② 徹底した分析のもと不採算事業を抽出、精査し、経営主導で撤退や事業ポートフォリオの見直しを行ない、事業効率を高めています。

③ 販管費の削減並びに人材の適正配置と事業運営の効率化による人件費等の削減を行い、変動費及び固定費の圧縮を図ります。



新デジタルプラットフォームサービス 続々スタート!

Walker47

地域情報プラットフォーム事業に本格参入!

「Walker47」は、無料のスマートフォン向け地域メディア情報サービスです。

日本全国1,952地域、1,200名もの「地域編集長」が在籍しており、地元タウン情報誌、地域活性化団体などで活躍するスペシャリストの視点で、グルメ、スポット、イベントなど地域密着型の情報を発信していきます。あわせて、KADOKAWA編集者による映画、音楽、TV、美容、健康、レシピなどのコンテンツも提供。編集者が情報の取捨選択を行なうことで、ネットに溢れている検索サイトや口コミサイトなどと一線を画す、信頼性の高いコンテンツになるとともに、送りの顔が見えるスマホ・マガジンになっています。

人から人へ、街から街へと、日本全国すべての人がつながっていく「オープンな地域情報メディアサービス」を目指し、KADOKAWAの地域情報プラットフォーム事業の中核を担っています。

Walker47

ー公式サイトー
<http://www.walker47.jp/>



電子雑誌読み放題サービス「dマガジン」

NTT ドコモ「dマーケット」の新サービス「dマガジン」は、6月のサービス開始から3ヵ月で約40万人の会員を獲得する好調ぶりを示しています。ブックウォーカーでは、同サービスに新開発の雑誌専用ビューワーを提供。企画開発からサービス運用全般、各出版社との取次業務を担当しています。「dマガジン」は、最新の雑誌が80誌以上読み放題で利用できる、月額400円(税抜)のサービス。雑誌の大きな誌面を、スマートフォンの画面でも読みやすくするため、専用ビューワーを採用しています。通勤中に片手で快適に操作ができ、紙の雑誌と同じ文字サイズで読むことができる「原寸ズーム」など新機能が満載。また、雑誌単位だけでなく、ジャンル別・人気順・スタッフおすすめといった記事単位での提供も実現。今までにない、まったく新しい電子雑誌読み放題サービスとなっています。KADOKAWAからは初電子化の雑誌を含む14誌が参加し、サービス内でも人気を博しています。

dマガジン

ー公式サイトー
<https://magazine.dmkt-sp.jp/>
キャリアフリーサービスで、ドコモ以外でも利用可能。



アニメパス

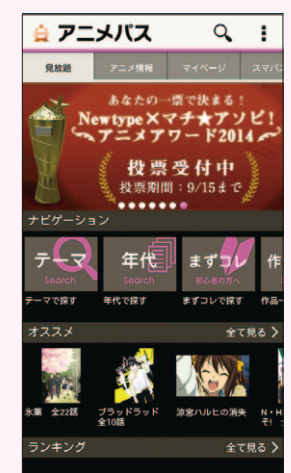


KDDIとコラボレーション
アニメ配信サービス「アニメパス」

「アニメパス」は、KDDIのauユーザー向け、月額400円(税抜)で最新のアニメから懐かしのアニメまで見放題のサービスです。角川書店BC映像配信事業局が、「アニメパス」の運営に協力。「月刊ニュータイプ」とコラボレーションし、「月刊ニュータイプ」内の人気コンテンツや、編集部が「アニメパス」のためだけに取材したイベントレポート・声優インタビューなど、アニメファン必見の情報コンテンツを順次拡充していきます。好きな声優やジャンルなど様々な切り口で、お好みの作品を検索可能。今後は、話題のアニメとのコラボレーションやイベントへのご招待・先行受付など、様々な特典を提供予定です。auスマートフォン、タブレットのみでなく、PCにも対応予定です。より多くの方にアニメを気軽に、総合的に楽しんでいただける環境づくりを目指します。

アニメパス

ー公式サイトー
<http://animepass.auone.jp>



書籍関連	メディアミックス作品の展開や新ジャンルへの進出を積極的に進めていますが、ここ数年好調を持続している一般文庫やコミックスの売上高の減少や返品率の上昇により、収益性が低下しました。
雑誌/広告関連	Web広告収入が増加したものの、雑誌販売額や雑誌広告収入の減少が続いており、固定費の削減や不採算部門の整理を進めています。また、急速に普及しているスマートフォン向けのサービスやネット広告ビジネスを拡大させ、事業構造の転換に向けた展開を加速させています。
映像関連	配給作品、パッケージ作品ともに点数減や小規模作品の比率が高かったこともあり、売上高が減少しましたが、出版事業から生み出される豊富なグループIPの映像化、実写化およびアニメ作品の制作、配給に注力し、安定的な事業運営に努めました。
ネット・デジタル関連	電子書籍において積極的な作品投入やキャンペーンの実施もあり「BOOK☆WALKER」や外部の電子書籍ストアでの売上が高い伸び率を示しており、引き続き成長戦略の柱として注力しました。
海外関連	前期に、香港の連結子会社を売却したことにより売上高が減少しましたが、台湾で堅調に推移している出版事業に加え、アニメやグッズの事業展開も推進しています。



決算のご報告（第1四半期） 連結財務諸表（要旨）

四半期連結貸借対照表

単位: 百万円

	第61期 第1四半期 2014年6月30日	第60期 第1四半期 2014年3月31日
資産の部		
流動資産	82,781	91,088
固定資産	65,369	65,016
資産合計	148,151	156,105
負債の部		
流動負債	32,966	35,980
固定負債	8,113	9,193
負債合計	41,080	45,173
純資産の部		
株主資本	97,430	99,047
その他	9,640	11,884
純資産合計	107,070	110,931
負債純資産合計	148,151	156,105

四半期連結損益計算書

単位: 百万円

	第61期 第1四半期 2014年4月1日～2014年6月30日	第60期 第1四半期 2013年4月1日～2013年6月30日
売上高	33,658	35,775
売上原価	25,273	25,526
売上総利益	8,385	10,248
販売費及び一般管理費	8,497	8,306
営業利益又は営業損失（△）	△111	1,941
営業外収益	346	425
営業外費用	108	56
経常利益	125	2,310
特別利益	11	—
特別損失	234	376
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△97	1,933
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△640	1,031

営業損失について

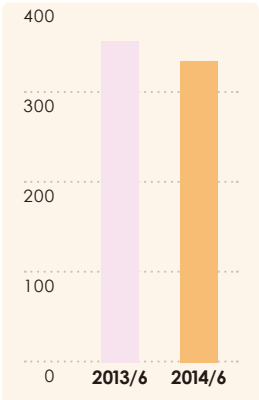
- 書籍の返品率上昇などにより、売上に占める直接原価の割合が増加しました。また、新規事業立ち上げに伴う人件費、宣伝費などの増加や、連結子会社9社合併に伴うオフィス統合・整備などのための一時的な支出などによって経費が増加し、収益性に影響を与えました。その結果、営業損失111百万円となりました。

経常利益、四半期純損失について

- （株）ドコモ・アニメストアなどの持分法による投資利益などによって、営業外収益は346百万円となりました。また、為替差損などにより、営業外費用は108百万円となり、経常利益は125百万円となりました。
- 経営統合関連費用などにより特別損失が234百万円、法人税等が518百万円、少数株主利益が24百万円となった結果、四半期純損失は640百万円となりました。

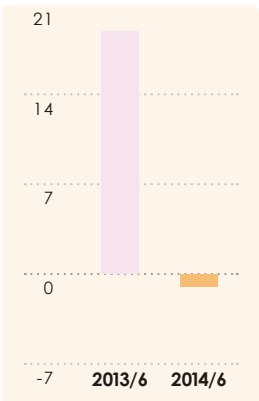
売上高

（億円）



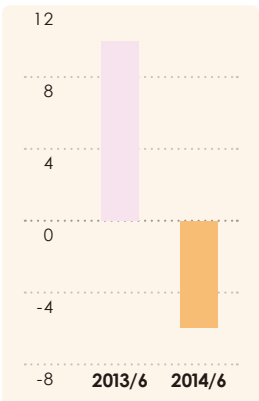
営業利益（損失）

（億円）



四半期純利益（損失）

（億円）



会社役員

取締役会長	角川 歴彦
代表取締役社長	松原 眞樹
代表取締役専務	井上 伸一郎
専務取締役	関谷 幸一
常務取締役	谷口 常雄 瀧村 弘一 安田 猛
取締役	佐藤 辰男(相談役) 椎名 保 (相談役) 高野 潔 塚本 進 太田 修 芳原 世幸
	渡辺 彰 秋山 伴道 水島 真 横沢 隆 山下 直久 川上 量生

社外取締役	船津 康次 森泉 知行 高須 武男
常勤監査役	若林 陽 高山 康明
社外監査役	渡邊 顯 神谷 英一

株主の皆さまへのご挨拶

10月1日株式会社ドワンゴとの経営統合に伴い、株式会社KADOKAWAとしての株主様向け通信「Vision」は本号をもって最終号とさせていただきます。幾多の上場会社が発行している株主通信のなかで、弊社は独自の形体や構成、情報提供を心掛けたから「Vision」をお届けしてまいりました。そして毎号ごとに株主の皆さまから、おほめの言葉や叱咤激励をいただき制作の良い励みとなりました。本当にありがとうございます。

引き続き株式会社KADOKAWA・DWANGOの株主となられる皆さまへの情報提供につきましては現在検討中でございます。「Vision」で賜ったご支持以上を株式会社KADOKAWA・DWANGOに対してもいただけよう、努めてまいりたいと思います。どうかこれからも変わらぬご声援、ご支援をお願い申し上げ一旦の区切りのご挨拶とさせていただきます。（株式会社KADOKAWA IR広報部）



子会社のご紹介 ――フロム・ソフトウェア



フロム・ソフトウェアは、家庭用ゲーム機向けハイエンドゲームの開発および販売を主力事業としており、「DARK SOULS」、「アーマード・コア」、「天誅」などの人気シリーズを有し、2013年には海外の有力ゲーム情報誌 EDGE が選ぶ「世界のゲーム開発スタジオランキング」において、第8位に選出されました。

2014年3月に国内はフロム・ソフトウェア

より、海外では（株）バンダイナムコゲームスより発売を開始した PlayStation®3、Xbox 360、PC 向け「DARK SOULS II」は、全世界で多くのファンに支持されています。家庭用ゲーム機における3Dアクションとアートに加え、深みのあるゲーム性、そして独自の高い技術力により、国内外から注目されているゲーム開発会社です。



TOPICS

新エンタテインメント文庫レーベル「富士見L文庫」創刊

一般文庫のコーナーで、イラストを使った表紙カバーがとて目立っている、いわゆるキャラクター文芸。近年、ヒットが続出して注目を集めているキャラクター文芸ジャンルへ、富士見書房BCが新規レーベル「富士見L文庫」を創刊して参戦しました。

Lは文学＝Literatureの頭文字であると同時に、ライトノベル＝Light novelの頭文字でもあります。ライトノベルの開拓者であるファンタジア文庫編集部が、そのノウハウを活かし一般文芸に挑戦する、新しいエンタテインメント文庫レーベルです。

6月の創刊ラインナップは、角川ビーンズ文庫で活躍する栗原ちひろの「悪魔交渉人1. ファウスト機関」など5点。「悪魔交渉人」のカバー・イラストは、角川ホラー文庫の「パチカ音跡調査官」シリーズなどで知られるTHORES 柴本です。



「オトナが見つけるナゾとコメ。」のレーベル・キャッチとともに、以後毎月15日にキャラクターミステリーやオカルト、本格ファンタジーを刊行していきます。ご注目ください!

「レタスクラブ」創刊800号発売

生活情報誌「レタスクラブ」は今年5月24日発売号で通巻800号を迎えました。節目の800号には、長年雑誌とともに愛されてきたキャラクター・SNOOPYのオリジナル保冷バッグ付き。大特集では夏から秋までずっと使える「なす88レシピ」を掲載。さらに、ハワイのリゾート宿泊券やミニバンなどを含む豪華プレゼント企画や、昨年スタートした本誌・ネット・イベントの横断コンテンツ「くらしの大学」も開催。SNOOPYをはじめとするキャラクターが活躍する「PEANUTS」のコミックを長年翻訳してきた詩人・谷川俊太郎さんのトークショーや、家電メーカーとタイアップしたクッキングイベントなどを実施しました。



受賞作品介绍

黒川博行さん「破門」、直木賞受賞！

第151回直木三十五賞（主催は公益財団法人日本文学振興会。選考委員：浅田次郎・伊集院静・北方謙三・桐野夏生・高村薫・林真理子・東野圭吾・宮城谷昌光・宮部みゆきの各氏。）の選考委員会が2014年7月17日午後5時より築地・新喜楽にて開催され、黒川博行さんの「破門」が受賞作に決まりました。

直木賞は直木三十五の名を記念して、芥川賞と同時に昭和10年に制定されました。毎年2回選考があり、対象となる半年間に刊行された「大眾小説」の中から5、6作品がノミネートされます。8月22日には東京都千代田区の帝国ホテルにて芥川賞、直木賞贈呈式が開催され、作家や出版関係者など多くの方が出席されました。黒川さんは、芥川賞を受賞した柴崎友香さんと共に、受賞の喜びを語りました。作品では、建設コンサルタントの二宮と暴力団組員の桑原というコンビが、映画プロデューサーに持ち逃げされた映画製作資金を奪い返すために奔走します。大阪で交わるふたりのやりとりのテンポの良さと、二転三転するストーリー展開が最大の魅力です。一気読み必至のエンターテインメント小説をぜひお楽しみください。



発売日: 2014年1月31日
電子書籍配信日: 2014年2月4日
角川書店



全国初!「角川大映映画展」6月15日まで秋田で開催

4月19日～6月15日、秋田県立美術館にて「KADOKAWA＋秋田県」の連携事業「クール・リージョン(地域)」の第1弾として「角川大映映画展」が開催されました。展示コンセプトは、「映画を見たあとの満足感」。映画の世界が体験できる仕掛けになっています。展示作品は日本映画草創期の大映映画から、現在の角川映画まで一気に紹介。大映作品からは「羅生門」のヴェネチア国際映画祭金獅子賞トロフィーや黒澤明監督が使った台本をはじめ、市川雷蔵主演の「眠狂四郎殺法帖」といった看板スターの作品、『大怪獣ガメラ』など特撮映画の立体物や貴重な小道具や衣裳の展示も。角川映画からは「犬神家の一族」の犬神佐清が!？ホラー映画「貞子3D」からはもちろん貞子が館内に出没! 記念写



DARK SOULS II

2014年3月全世界で発売された「DARK SOULS II」ダークファンタジーの世界を舞台に、手強い難易度と達成感あるゲームデザインにこだわった本格アクションRPG。



真が撮れるコーナーも人気を集めました。ご当地企画として秋田県との繋がりが深い作品も紹介。同時開催として「なかいちデナント会映画フェア2014」では、大映作品と角川映画作品を上映。さらに美術館近くには高さ5.5mの大魔神像も登場。普段は京都「大映通り商店街」に設置されていますが、会期中は秋田に降臨。一方、京都には大魔神の代役として秋田のなまはげ(高さ3m)が出展し、秋田と京都の文化交流も実現しました。

シリーズ累計28万部突破の最新刊『初公開!スリム美人の生活習慣を真似して痩せるノート術』発売

テレビや雑誌からの出演オファーが殺到のわたなべぽんさん最新刊『初公開!スリム美人の生活習慣を真似して痩せるノート術』を発売。『スリム美人の生活習慣を真似したら1年間で30キロ痩せました』『もっとスリム美人の生活習慣を真似したら、リバウンドしないでさらに5キロ痩せました』に続く、スリム真似シリーズ、第3弾です。切り離



株式会社フロム・ソフトウェア（FromSoftware, Inc.）	
代表者	代表取締役会長 安田 善巳
所在地	〒151-0073 東京都渋谷区世塚2-26-2 G-PLACE世塚
事業内容	ゲームソフトの企画・開発・販売、インターネット上のコンテンツの企画・開発
設立	1986年11月1日
資本金	2億6,850万円

今後の展開

フロム・ソフトウェアは、角川ゲームスとの間で企画、開発、販売における資源を相互活用し、両社の強みを生かした新しいIP およびゲームの制作、成長が見込まれる海外市場や新しいゲームプラットフォームを見据えた事業展開を行ない、グループ各社と連携したネット・デジタル、グローバル市場への進出も積極的に行なっていく予定です。

して使える書き込み式ノート付きで、無理せず楽しくスリ真似ダイエットできるよう工夫されています。

漫画家しりあがり寿さんの紫綬褒章を記念し、「コミックビーム」で特別企画を実施!

『月刊コミックビーム』連載漫画家のしりあがり寿さんが、2014年春の褒章で、芸術やスポーツ分野で活躍した人を対象とする紫綬褒章の受章者に選ばれました。しりあがり寿さんも自らのブログで、「ビックリしました!! 皆さんもなぜ? とお思いになるでしょうが、自分もビックリです。」と心境を語っています。『月刊コミックビーム』では、しりあがり寿さんの褒賞を記念して、6月号から記念の特別編『わらわらら〜わぁー What a Wonderful World』を掲載。さらに、ガリバー旅行記を独自の視点で描いた「しりあがり寿版「ガリバー旅行記」がりばぁ、なう。」を電子書籍で受賞記念緊急配信しました。しりあが



り寿さんをはじめとするビーム作家陣を、これからもご支援よろしく願います。

書店の中に庭が出現!『まず「できます」と言え。やり方は帰り道で考えろ。―「世界一の庭師」の仕事の流儀』刊行記念イベント

ガーデン大国・英国で100年の歴史を誇る世界最高峰の大会「チェルシー・フラワー・ショー」。今年5月に前人未到の「2度目の3連覇」を果たした庭園デザイナー・石原和幸氏の新刊『まず「できます」と言え。やり方は帰り道で考えろ。―「世界一の庭師」の仕事の流儀』の刊行を記念して、石原氏と三省堂書店神保町本店とのコラボレーションで、読者の方々に新しい書店体験を提供するイベントを行ないました。6月2日夕刻に行なわれたオープニングイベントでは、石原氏が同店1階エントランスにオブジェ「苔の木」と坪庭「メダカの庭と苔の本棚」を制作する過程を公開。会社員から学生、主婦、シニアまで、幅広い層が歩道でしばし足を止め、制作風景を見守りました。



発売日: 2013年6月3日
電子書籍配信日: 2013年7月25日
角川書店

伊坂幸太郎さん『マリアビートル』が、大学生にイチバン読んで欲しい本を選ぶ「大学読書人大賞」を受賞！

伊坂幸太郎さんの『マリアビートル』が、今年で7回目となる「2014大学読書人大賞」を受賞し、6月18日に日本出版クラブ会館で贈賞式が行なわれました。本賞は有志の大学生らによって運営され、全国の大学の文芸サークルに所属する学生が参加し、投票や公開討論会を経て、大学生に最も読んで欲しい本を選ぶ年1回の催しです。

贈賞式では、大学生による公開インタビューが行なわれ、“伊坂作品の魅力である「伏線」の組み立て方”から“書きたいモノは完全にエンタメ性からは切り離れているか?”といった直球の質問も飛び出しました。それに対し、「(執筆をする上で)一番大事にしていることは、どんな作り手にも「分からない奴は分からなくていいんだよ」という気持ちがあるけど、僕は、言っちゃダメだよねと思う。でも、「どうにか分かって欲しい」「面白いと思ってもらいたい」という欲求もあります。」と語られ、学生たちは一言一句聞き逃すまいと真剣な表情で聞き入っていました。

作品は、累計170万部を売り上げる「殺し屋」シリーズの2作目。疾走する東北新幹線の手内で、狙う者と狙われる者が交差する2時間30分のノンストップエンターテインメントです。



発売日: 2013年9月25日
電子書籍配信日: 2013年9月25日
角川書店